

停電あんしんボックス



取扱説明書

車の電気を
家の中で



取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに掲載された注意事項は製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取扱をすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに分けています。

警告

取扱を誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- アクセサリプラグは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 重いものを載せないでください。故障や変形による火災や感電の原因となります。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。故障や変形による火災や感電の原因となります。
- 濡れた手でアクセサリプラグやUSBポートの抜き差しをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 火気の近くで使用しないでください。異常加熱や発火の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、湿度の高い場所、ホコリや油煙の多い場所で使用や保管をしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- エアコンやヒーターなどの温風、吹き出し口の近くで使用しないでください。異常加熱や発火の原因となります。
- 本製品は電気で作動しておりますので、誤った使い方をすると発火する危険があります。煙が出ている、異臭がするなど、異常な状態のまま使用しないでください。すぐに使用を中止して、販売店に修理を依頼してください。
- 万一、使用中に&LINK+本体を落としたり、破損した場合は、すぐに&LINK+本体側面の電源スイッチをOFFにし、アクセサリプラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。
- 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れないでください。また、&LINK+本体の上や近くに水の入った容器、小さな金属を置かないでください。中に入った場合は、すぐに&LINK+本体の電源をOFFにし、アクセサリプラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。販売店に修理を依頼してください。
- アクセサリプラグのヒューズは必ず同一規格のものと交換してください。指定以外のヒューズや針金等を使用すると、異常加熱や発火の原因となります。
- &LINK+本体を改造しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- &LINK+本体を分解したり、修理しないでください。感電、故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- USBは接続方向を確認し、確実に差し込んでください。故障や破損をしたり、接触不良を起こして火災の原因となります。
- アクセサリソケット（電源ソケット）やアクセサリプラグ、USBポートや接続する機器のUSBは汚れた状態で使用しないでください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- アクセサリプラグコードやUSBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、加工しないでください。感電やショートによる発火の原因となります。
- アクセサリプラグコードやUSBケーブルが傷んだら使用しないでください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- アクセサリプラグコードやUSBケーブルを体や首に巻き付けしないでください。感電や事故につながる恐れがあります。
- USB対応LED照明を室内の高所に設置する場合は、安定した踏み台や脚立を使用して設置してください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 本製品を自動車内以外で使用しているときは運転しないでください。誤って自動車を発進すると事故の原因となります。
- ご使用にならないときは、アクセサリプラグを抜いてください。感電の原因となります。
- 本来の用途以外に使用しないでください。本来の用途以外に使用すると本製品や接続している機器・器具の破損やケガの原因となります。
- 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。

保証書

型式	AL-31468572		
お客様	★お名前		
	★ご住所	〒	
販売店	★販売店名・住所・TEL		
保証期間	1年間	★お買い上げ年月日	年 月 日

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。
 未記入の保証書の場合、納品書や領収書などのご購入日が確認できるものをご用意ください。
 WEBショップでご購入された場合、ご注文確認メールや、ご購入履歴を確認できるページを印刷したもので問題ありません。
 ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
 ※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

アフターサービス

保証書について

保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証規定をよくお読みください。

修理を依頼されるときは

お買い上げの販売店にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。

ご連絡いただきたい内容

- ①型式
- ②シリアルナンバー（収納箱上蓋裏面のシール）
- ③お名前
- ④電話番号
- ⑤お買い上げ日
- ⑥故障の状況

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。



株式会社 暁電工

TEL:0547-33-2500 FAX:0547-33-2501

受付時間 平日10:00~17:00

※土・日・祝日、年末年始、当社指定期間は除きます。

メール: info@akatsukidenkou.com

〒427-0017 静岡県島田市南1丁目9-5
http://www.akatsukidenkou.com/

注意

取扱を誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される、および、物的損害の発生が想定される」内容です。

- 本製品は屋内・自動車内専用です。雨や砂埃などがかかるような屋外では使用しないでください。故障などの原因となる恐れがあります。
- 市販のダブルソケットなどを使用してタコ足配線や分岐して使用すると、自動車のヒューズが切れる恐れがあります。
- 本製品を保管するときには、ご購入時と同じ状態で保管してください。故障や破損、変形の原因となる恐れがあります。
- 強い振動や衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となる恐れがあります。
- 不安定な場所に設置したり、保管しないでください。落下により故障・破損の原因となる恐れがあります。
- &LINK+本体の通気口をふさがしないでください。故障や加熱して発火する恐れがあります。
- アクセサリプラグやUSBケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。必ずアクセサリプラグやUSBのコネクタ部を持って抜いてください。故障や破損の原因となる恐れがあります。
- アクセサリプラグやUSBポートには指などで直接触らないでください。故障や破損の原因となる恐れがあります。
- USBポートの定格容量（アンペア）を超えて給電しないでください。故障や加熱して発火する恐れがあります。
- 本製品を使用中にラジオ・テレビなどに雑音が入る場合には、そのラジオ・テレビから離れた場所でご使用ください。
- 充電までの時間は接続機器や使用環境により異なります。接続機器側の液晶画面の表示等でご確認ください。

取扱上のご注意

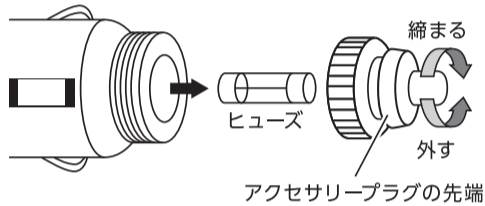
- 自動車のバッテリー残量が低下したら（電源ランプ：●+警報音）すぐに自動車のエンジンを始動してください。バッテリー上がり原因となります。バッテリーは一度過放電すると充電できなくなる場合があります。
- &LINK+本体側面の電源スイッチをONにした状態では、自動車のエンジンを始動しないでください。バッテリーへの負荷が大きくなり、バッテリー上がり原因となることがあります。
- 本製品は「DC12V電源専用」と「DC24V電源専用」があります。誤った電源電圧の自動車に使用すると、バッテリー残量低下時の警報（電源ランプ：●+警報音）が適正に作動しません。
- 本製品は自動車燃料の残量を警告する機能は付いておりません。自動車の燃料切れにご注意ください。
- アイドリングストップシステム装備車は、アイドリングストップ機能をOFFにしてください。
- ハイブリッド車など一部車種によっては、アクセサリモードで始動すると数分~数時間で自動的に自動車の電源がOFFになるものがあります。
- 本製品を使用する場合は、バッテリーや燃料の無駄な消費を防ぐため車内の不要なエアコンやオーディオ等の電源を切ることを推奨いたします。
- 一部車種によってはエンジンをOFFにした状態でも、アクセサリソケットに電源が供給される場合があります。バッテリー上がりの原因となりますので、本製品を使用しないときは必ずアクセサリプラグはアクセサリソケットから抜いてください。
- 自動車の性能やバッテリーの状態により、使用できる総電力量は異なります。
- 本製品をご使用中に&LINK+本体が高温になることがありますが、故障ではありません。
- アクセサリプラグコードは束ねず、ほどいてからご使用ください。
- 本製品はUSB給電に対応した機器、スマートフォン、タブレットなどにご使用いただけますが、すべてのUSB給電機器に対する動作を保証するものではありません。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。定期的なバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品に含まれる機器以外のUSBケーブルは付属しておりません。お使いの機器に対応したUSBケーブルを別途ご用意ください。機器に付属する純正品のご使用を推奨いたします。
- 通信機能付きのUSBケーブルではご使用いただけない場合があります。
- 雨天時に本製品を使用される際は、自動車内および建物内に雨水が浸入しないよう、十分ご注意ください。
- 本製品の使用中は自動車内及び建物内が無断となる可能性があります。盗難等の被害につきましては責任を負いかねますので、十分ご注意ください。
- 本製品をアイドリング状態で使用する際は、ご使用される地域の条例を確認してからご使用ください。地域により車両の停止中にみだりにエンジンを始動させた場合、条例等により罰則を受ける場合があります。
- 本製品を使用される際は、本製品の取扱説明書および自動車の取扱説明書をよくご確認の上、ご使用ください。自動車の不具合につきましては責任を負いかねます。
- 本製品の使用によって生じた、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害については、弊社は一切の責を負わないものとします。
- 製品に異常が感じられる場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお届けください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 本製品のご購入を証明する納品書等の証明書が無く、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 水没、浸水、塩害、極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで保管、使用された場合の故障または損傷。
 - 腐食による故障、及び損傷。
 - 瑕疵によらない自然の損耗、サビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、指定外の電源電圧の使用や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - 日本国外で使用された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 修理ご依頼品を送付される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

&LINK+ 本体側面のリセットボタンを押しても給電されない場合

&LINK+本体側面のリセットボタンを押しても給電されない場合は、アクセサリプラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。ヒューズが切れている場合は、下図のようにヒューズを交換してください。



- ・ヒューズは同じ規格の管ヒューズ(125V/8A 即断型)をご使用ください。
[品名:FGA0 125V/8A]を推奨いたします。
- ・ヒューズを針金などで代用しないでください。
- ・ヒューズを交換しても再び切れる場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

使用方法

給電のしかた

- 自動車のエンジンを始動します。
 - アクセサリソケット(電源ソケット)にシガーライターが付いている場合は抜き取ります。&LINK+本体のアクセサリプラグを自動車のアクセサリソケット(電源ソケット)にしっかりと奥まで差し込みます。
 - &LINK+使用中に誤って自動車を発進しないよう、ルームミラーなどの目立つ場所に運転警告板を取付けてください。
 - &LINK+本体側面の電源スイッチをONにします。&LINK+本体の電源ランプが●に、各USBランプが●に点灯します。電源ランプとUSBランプの色表示は「発光表示部の見かた」を参照してください。
 - スマートフォン等の接続する外部機器に対応したUSBケーブルで、&LINK+本体のUSBポートと外部機器を接続します。
- ※自動車のバッテリーの状態や接続する外部機器の電力量によっては、自動車のエンジンを停止したアクセサリモード(ACC)の状態でも使用することも可能です。

発光表示部の見かた



電源ランプ●点灯、警報音が鳴っている

<エンジンを起動した状態(アイドリング状態)で使用しているとき>

&LINK+本体の使用できる総電力量に対して自動車の発電量が不足しています。USBポートに接続している機器を減らし、一度に使用する電力量を軽減してください。

<エンジンを停止したアクセサリモード(ACC)で使用しているとき>

自動車のバッテリー残量が低下しています。&LINK+本体側面の電源スイッチをOFFにします。自動車のエンジンを始動させ、アイドリング状態で自動車のバッテリーへ充電を行います。&LINK+本体側面の電源スイッチをONにし、引続きご使用ください。

電源ランプ●点灯、警報音が鳴っている

&LINK+本体の使用できる総電力量がオーバーしています。USBポートに接続している機器を減らし、一度に使用する電力量を軽減してから&LINK+本体側面にあるリセットボタンを押してください。



USBランプが●点灯している

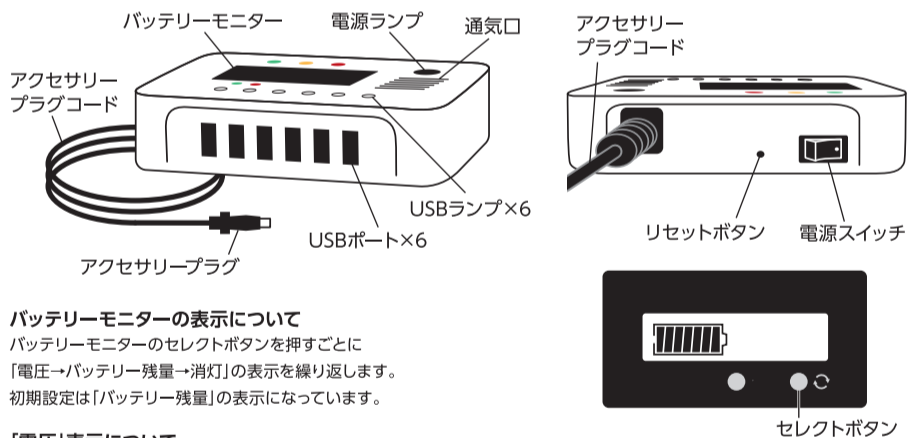
各USBポートの給電できる電力量がオーバーしています。USBランプが●に点灯した機器は使用できません。接続している機器をUSBポートから外してください。

使用を終了するとき

- &LINK+本体側面の電源スイッチをOFFにします。
- &LINK+本体のUSBポートに接続しているUSBケーブルと接続機器を外します。
- 自動車のアクセサリソケット(電源ソケット)からアクセサリプラグを外します。
- 自動車のエンジンを停止します。
- 運転警告板を外します。
- &LINK+の機器を&LINK+収納箱に収納します。

セット内容品の使い方

□&LINK+本体(アクセサリプラグコード 10m付)



バッテリーモニターの表示について
バッテリーモニターのセレクトボタンを押すごとに「電圧→バッテリー残量→消灯」の表示を繰り返します。初期設定は「バッテリー残量」の表示になっています。

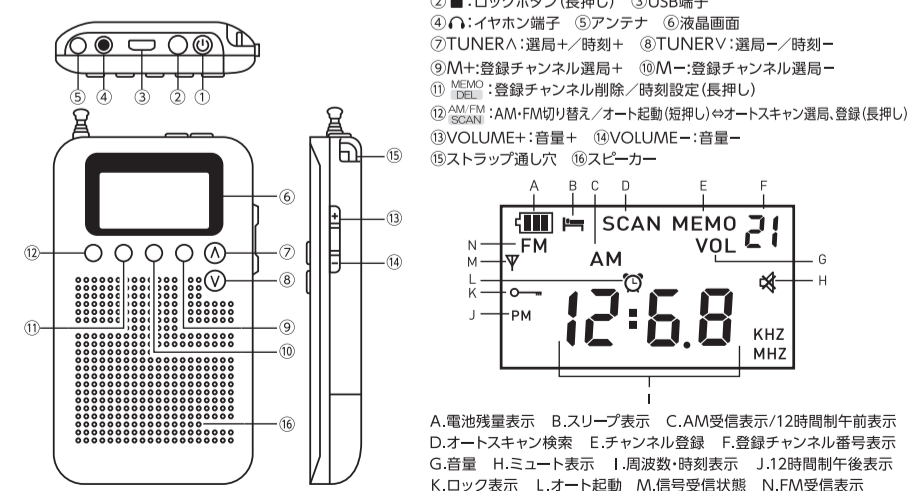
「電圧」表示について

バッテリーモニターに表示される電圧は、&LINK+本体における電圧表示です。使用している電力量及び電圧降下により、実際の自動車におけるバッテリー電圧とは差異が生じます。実際の自動車におけるバッテリー電圧は、概ね表示されている電圧と同等またはそれ以上の電圧が確保されています。

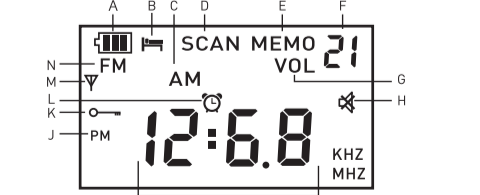
「バッテリー残量」表示について

バッテリーモニターに表示される自動車のバッテリー残量は、電圧値を指標として換算し表示しているおおよそのバッテリー残量を示す表示であり、正確なバッテリー残量値とは異なります。エンジンを停止したアクセサリモードの場合はおおよそのバッテリー残量を表示しますが、エンジン起動時(アイドリング状態)は発電回路から定格電圧よりも高い電圧でバッテリーへ蓄電するため、実際よりも高いバッテリー残量を表示します。よって、実際の自動車におけるバッテリーの残量は表示していません。

□USB対応ラジオ



- POWER: ミュート/スリープ(短押し) ⇄ 電源スイッチ(長押し)
- LOCK: ロックボタン(長押し) ③ USB端子
- イヤホン端子 ⑤ アンテナ ⑥ 液晶画面
- TUNER A: 選局+/時刻+ ⑧ TUNER V: 選局-/時刻-
- M+: 登録チャンネル選局+ ⑩ M-: 登録チャンネル選局-
- MEMO: 登録チャンネル削除/時刻設定(長押し)
- AM/FM: AM-FM切り替え/オート起動(短押し) ⇄ オートスキャン選局、登録(長押し)
- VOLUME+: 音量+ ⑭ VOLUME-: 音量-
- ストラップ通し穴 ⑯ スピーカー



- A. 電池残量表示 B. スリープ表示 C. AM受信表示/12時間制午前表示
D. オートスキャン検索 E. チャンネル登録 F. 登録チャンネル番号表示
G. 音量 H. ミュート表示 I. 周波数・時刻表示 J. 12時間制午後表示
K. ロック表示 L. オート起動 M. 信号受信状態 N. FM受信表示

※ラジオに充電機能はありません。一度給電が切れると設定は全てリセットされます。
※USBケーブルを使用するときは、乾電池(別売)は使用しないでください。

電源のON/OFF

- ラジオのUSB端子にUSBを差し込みます。
- &LINK+本体のUSBポートにUSBを差し込みます。バックライトが点灯し、液晶画面に「12:00」(時刻未設定)が表示されます。
- 「POWER/SLEEP」ボタンを長押しすると電源がONになります。約5秒間バックライトが点灯します。
- 「POWER/SLEEP」ボタンを長押しすると電源がOFFになります。

時刻設定

- 電源OFF時に「MEMO/IDEL」ボタンを長押しします。液晶画面に「12HR」表示が点滅します。
- 「TUNER(A/V)」ボタンの上下で12~24時間表示を選択し、「MEMO/IDEL」ボタンを押して決定します。
- 「時」が点滅します。
- 「TUNER(A/V)」ボタンの上下で「時」を変更し、「MEMO/IDEL」ボタンを押して決定します。
- 「分」が点滅します。
- 「TUNER(A/V)」ボタンの上下で「分」を変更し、「MEMO/IDEL」ボタンを押して決定します。

ラジオの聴き方

- オートスキャン選局、登録
- 「POWER/SLEEP」ボタンを長押しして電源をONにします。
 - 「AM/FM/SCAN」ボタンを押してAM→FMを切り替えます。
 - 「SCAN」ボタンを長押しすると液晶画面に「SCAN」が表示され、最低周波数から自動でチャンネルを検索して登録されます。液晶画面右上に登録されたチャンネル番号「数字」が表示されます。自動検索を途中で中止する場合は「AM/FM/SCAN」ボタンを押します。
 - 自動検索が終了すると、登録されたチャンネル「MEMO1」の放送が流れます。
 - 「M+」「M-」ボタンを押して登録されたチャンネルを切り替えます。

マニュアルスキャン選局、登録

- 「POWER/SLEEP」ボタンを長押しして電源をONにします。
- 「AM/FM/SCAN」ボタンを押してAM→FMを切り替えます。
- 「TUNER(A/V)」ボタンを約2秒長押しすると最低周波数から自動でチャンネルを検索し、放送を自動検知して止まります。続けてチャンネルを検索する場合は、「TUNER(A/V)」ボタンを長押しします。
- 「MEMO/IDEL」ボタンを押すと右上に「MEMO数字」が点滅します。
- もう一度「MEMO/IDEL」ボタンを押すとチャンネルが登録されます。

登録チャンネルの聴き方

- 「POWER/SLEEP」ボタンを長押しして電源をONにします。
- 「AM/FM/SCAN」ボタンを押してAM→FMを切り替えます。
- 「M+」「M-」ボタンを押して登録されたチャンネルを切り替えます。

登録チャンネルの削除

- ラジオ聴取中に「AM/FM/SCAN」ボタンを押してAM→FMを切り替えます。
- 「M+」「M-」ボタンを押して削除するチャンネル「MEMO数字」に合わせます。
- 「MEMO/IDEL」ボタンを長押しすると保存したチャンネルが削除されます。
- 全て消去すると液晶画面が「no」表示になります。

音量調節

ラジオ聴取中に「VOLUME(+/-)」ボタンを押して音量を調節します。

ミュート

ラジオ聴取中に「POWER/SLEEP」ボタンを押すと液晶画面に「M」が表示され、ミュートがONになります。ミュートをOFFにするには、もう一度「POWER/SLEEP」ボタンを押します。

オート起動

- 電源OFF時に「AM/FM/SCAN」ボタンを押すと、液晶画面に「◎」が点灯します。
- 「MEMO/IDEL」ボタンを長押しすると、液晶画面に「◎」と「時間」が点滅します。
- 「時刻設定」と同じ手順でラジオを起動する時刻に設定します。
- 設定時刻になると自動でラジオがONになります。

スリープタイマー

- 電源OFF時に「POWER/SLEEP」ボタンを押すと液晶画面に「90」が表示されます。(スリープ時間90分)
- 「POWER/SLEEP」ボタンを押すごとに90~10分まで10分刻みで設定できます。
- 設定完了後に電源が入り、設定時間が経過すると電源がOFFになります。スリープタイマーをOFFにするには、「POWER/SLEEP」ボタンを長押しして電源をOFFにします。

ロック機能

「LOCK」ボタンを長押しすると画面に「L」表示が点滅→点灯します。ロック機能がONになり、「LOCK」ボタン以外がロックされます。ロック機能をOFFにするには、もう一度「LOCK」ボタンを長押しします。

□USB対応LED照明

- &LINK+本体のUSBポートにUSBを差し込みます。
- LED照明のスイッチをONにすると点灯します。天井などの高所へ取付けする場合は、付属の金具類をご使用ください。

□USB延長ケーブル(5m)

USB対応LED照明を天井などの高所へ取付けする際の延長に使用します。

□運転警告板

本製品の使用中に誤って自動車を発進しないようにするための警告板です。本製品の使用中は自動車の誤発進を防止するため、ルームミラーなどの目立つ場所に運転警告板を取付けてください。

□S字フック

USB対応LED照明を天井などの高所へ取付けした際、ケーブルが邪魔にならないようにカーテンレール等へ引っ掛けるために使用します。